

木村太郎総理補佐官による第 10 回世界イスラム経済フォーラム

基調講演

10 月 29 日、木村太郎総理補佐官が第 10 回世界イスラム経済フォーラムのスペシャル・プログラム「Investment Opportunities in Japan」に安倍総理大臣の代理として出席し、基調講演を行いました。



第 10 回世界イスラム経済フォーラム木村総理補佐官基調講演

アッサラーム・アライコム(皆さんこんにちは。)

アナー タロー・キムラ ムサーイド・ライースィルウザラーイ・ル・ヤーバーニー(日本の総理大臣補佐官の木村太郎でございます。)

安倍内閣総理大臣の意を受けて、やってまいりました。

世界イスラム経済フォーラム(World Islamic Economic Forum)の記念すべき第 10 回目の開催おめでとうございます。本日は、このような場で、スピーチの機会を頂きありがとうございます。

近年のイスラム諸国の成長は著しいものがあります。今後も、世界経済において、ますます大きなシェアを占めていくものと思われます。我が国経済とイスラム諸国経済が様々な場面、レベルでつながることが、お互いにとって利益になるものと確信して、ドバイに参りました。

さて、我が国の経済再生の取り組みですが、安倍総理大臣の名前を冠したアベノミクスとして、日本を生まれ変わらせる挑戦を行っています。

日本を覆っていた暗く重い空気は一変しました。賃上げ率は過去 15 年間で最高です。経済の好循環が動き始め、海外投資家からも注目していただけるようになりました。まだ道半ばですが、これからも、デフレ脱却を目指していきます。

成長戦略の推進により、構造改革を進め、日本が持つポテンシャルを十二分に発揮させるため、様々な規制・制度改革に着手しました。

世界有数の1兆2千億ドルを有する年金運用機関である GPIF についても改革を進め、できる限り早く、ポートフォリオの見直しを行いたいと考えています。

電力市場では、戦後 60 年続いた地域独占が打ち破られ、小売り分野が全国で自由化されます。今後、内外からの投資で様々なイノベーションやビジネスモデルが展開されることを期待しています。

日本では、安心・安全な農産物を生産し、輸出しています。農産物の輸出額は前年比 22% 増加し、過去最高を記録しました。日本からの輸出品や海外工場での加工品に関してハラール認証を取得する動きも出てきております。日本の北部にある私のふるさとである青森県でも、高品質のりんごの輸出拡大に取り組んでいます。

安全かつ時間が正確な鉄道などのインフラの海外展開にも精力的に取り組んでいます。総理、閣僚によるトップセールスにより、日本企業の海外インフラ受注実績は、2013 年は 9.3 兆円と前年と比べて3倍となりました。

訪日外国人旅行者数は昨年 1,000 万人を突破しました。更なるビザ要件の緩和を含む様々な施策に取り組むことで、2020 年に向けて、訪日外国人旅行者数 2,000 万人の高みを目指します。日本の医療機器や医療サービスの海外展開についても支援をしています。特に、再生医療の分野は日本の強みであります。UAE においては、この5月の安倍総理の訪問の際に、高度医療拠点の確立について協力することで合意しています。

成長戦略では、日本企業の稼ぐ力、すなわち、中長期的な収益性・生産性を高めるために、コーポレート・ガバナンスを強化し、企業経営者のマインドを変革しようとしています。このため、機関投資家と企業の間で中長期的な成長の視点から対話を深めるための「日本版スチュワードシップ・コード」を策定しました。本年8月末の段階で、GPIF を含めて 160 の機関投資家が受入れを表明しています。さらには、上場企業がコミットする「コーポレートガバナンス・コード」も策定します。

こうして、中長期的な企業価値向上のための対応を促すことを通じて、企業、投資家、ひいては経済全体の持続的な成長と雇用の創出につなげてまいります。短期的な視点にとらわれずに、中長期的な視点に立って投資をする。

株主だけでなく、従業員、顧客、取引先、地域社会等、多様なステークホルダーと一緒に価値を高めていく。このような考え方において、日本とイスラム社会は相通じる価値観を共有しているのではないのでしょうか。

日本の銀行においても、海外市場でイスラム金融業務を開始する動きがあり、その展開についても積極的に後押しをしていきます。

日本政府は、皆様が日本企業に投資しやすい環境を作っています。来年度から、数年間で法人実効税率を 20% 台まで引き下げていくことを目指します。

在外公館とJETROが連携し、総力を挙げて、日本への投資を考えている経営者を全面的に支援する体制も整えています。

来年5月には、東京において、世界イスラム経済会議円卓会議が開催されます。是非、日本を訪問して、ご覧になっていただき、日本に投資していただきたいと思います。

イスラムの人口は16億人を超え、世界のGDPに占める割合は12%に達する勢いです。安倍総理は、「共生と共栄」、「協働」、「寛容」という3つのキーワードを使って、そのような成長著しいイスラムとの関係を新しい次元に高めたいと述べました。この会議に集まった、イスラムで活躍されている皆様と一緒に、安倍総理が設定した目標に向かって仕事をできるのを楽しみにしております。

最後に、このような場所で日本政府を代表してスピーチをさせていただく機会をいただいた、アライアンス・フォーラム財団及び代表理事の原さまに感謝申し上げます。

シュクラン リ・ホスニ・スティマーイコム(御静聴ありがとうございました。)